

阿南市新型コロナウイルス感染症対策本部会議(第24回)

- 1 日 時: 令和4年11月15日(火)午後5時00分～午後5時30分
- 2 場 所: 本庁3階 災害対策本部室(303会議室)
- 3 出席者: 副市長、教育長、政策監、阿南市新型コロナウイルス感染症対策本部員ほか
- 4 協議概要: 第84回徳島県新型コロナウイルス感染症対策本部会議の開催結果について

■危機管理部長から説明

- 新型コロナウイルスの感染状況等について

■危機管理課から説明

- オミクロン株の派生型である「BQ.1.1 系統」について

- ・10月24日～10月29日までの間、県内で確認した新型コロナウイルス32検体をゲノム解析した結果、オミクロン株の派生型であり、免疫をすり抜ける性質があると言われている BQ.1.1 系統が2検体、県内で初めて確認。

- とくしまアラートについて

- ・政府分科会によるアラートのレベル分類の見直し方針の説明。

医療の逼迫度に着目する基本的な考え方を維持しながらオミクロン株に対応した指標の改定を行い、各段階において講ずるべき具体的な感染拡大防止措置の内容を整理するとの説明。

- ・アラート引き上げについて

県専門家会議の委員より医療機関受診者・感染者数共に増加傾向にあり、県民に早めの警戒を促す観点からとくしまアラートレベルⅡ感染警戒前期への引き上げは妥当であるとの意見を踏まえ、重症者用病床使用率は達していないが、予防的な措置として、とくしまアラートを1段階引き上げに至る。

- 各種取組について

- ・オミクロン株と同程度の感染力、病原性の変異株による感染拡大であれば、新たな行動制限を行わず経済活動を維持しながら高齢者等を守ることに重点を置いた感染拡大防止策として、「診療・検査協力医療機関」や「電話診療、オンライン診療」のさらなる拡充と、自己検査の増加に対応するため「健康フォローアップセンターの強化」を講じ、コロナとインフルエンザの同時流行に備え、外来等の保健医療体制を準備する。

■教育部から説明

- 新型コロナウイルス感染症対策について

- ・学習活動については、感染リスクの高い教育活動は指導に関する工夫を行い、感染症対策をより一層徹底して実施。

- ・修学旅行や参観授業など学校行事については、学校や当該地域の感染状況を十分に確認した上で適切に判断し、実施の際は感染症対策を徹底。

- ・部活動においても感染防止対策のさらなる徹底を図る。

- 阿南市立小中学校における感染者等について

■消防本部から説明

○体制強化等について

・救急車の稼働状況について、全国的に出動件数、搬送人員数共に増加傾向にあり、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザとの同時流行に備え、平常時は、救急車4台体制で運用しているが、状況により増台できるよう担当課に指示。また、引き続き、医療現場のひっ迫に繋がらないよう、救急車の適正利用についても呼びかけていきたい。

■産業部から説明

○イベントについて

・活竹祭を11月26日(土)、27日(日)に実施予定。11月21日(月)までにとくしまアラートレベルⅡ後期に引き上げられましたら、実行委員会を開催し、再検討をする予定。
・現時点では、キャッチボールクラシック徳島県予選及び e スポーツ大会を予定通り11月27日(日)に開催予定。

■市民部から説明

○イベントについて

・現在以上の制限は、現状考えていないが、とくしまアラートの引き上げがあった場合、規模や内容等検討。
・人権フェスティバルを12月4日(日)予定。
・約200名を対象とした市民講座を12月20日(火)予定。
・文化祭関連で小中学校の音楽会や夢ホールでの各種コンサートなど予定。

■新型コロナワクチン接種推進室より説明

○新型コロナワクチン接種状況等について

・オミクロン株対応ワクチンの接種率は、全体の7.3%(うち高齢者6.8%)
・朝刊に一部報道がありました、4回目接種率が33.6%との記載がありましたが、昼に確認したところ35.5%まで伸びており、加速傾向にあると考える。
・新型コロナと季節性のインフルエンザの同時流行が懸念されており、両ワクチンの同時接種可能となっているため、検討していただきたい。
・オミクロン株対応ワクチンの接種方針として、毎年年末年始を境に感染が拡大していることを踏まえ、年内に全対象者が接種できる体制の確保。

・対象者

初回接種が完了した12歳以上の者及び前回の接種から3ヵ月を経過した全ての者。

・使用ワクチン

ファイザー社製のものについては、11月1日(木)から BA1 から BA4・BA5 対応ワクチンを使用。集団接種会場においても、同ワクチンを使用。

・接種会場

個別接種については、市内医療機関25箇所を実施。

集団接種については、阿南市スポーツ総合センターで11月12日～12月25日までの毎週土日に接種能力1日600人程度の規模で実施。

徳島駅クレメントプラザ3階やデイリーマート羽ノ浦店などで県主導の大規模集団接種の開設。

・職域接種

日亜化学工業株式会社において、延べ5日間で約 3,000 人規模の接種。

■副市長より以下のとおり指示

・感染防止対策と社会経済活動を両立させていくため、イベント等の遂行にあっては、これまで以上に対応を凝らした上で、今一度、全庁的に緊張感を持って対応すること。